ライザ・ミネリ
ロバート・デ・ニーロ
マーチン・スコシージ監督作品

〈カラー作品・パナビジョン〉
メアリー・ケイ・プレイス■バリー・プリマス
ライオネル・スタンダー■ジョージー・オールド
製作　ロバート・チャートフ■アーウィン・ウィンクラー
脚本　アール・マック・ローチ■マルティク・マーチン
撮影　ラズロ・コバックス
音楽　ジョン・カンダー／フレッド・エブ
United Artists　コナイト映画

ニューヨークに行けば愛がある

ニューヨーク・ニューヨーク

NEW YORK, NEW YORK

◆大ニューヨークに恋の花を咲かせるライザ＝デ・ニーロ魅力の初顔合わせ！

1945年、終戦記念の喜びに涌き返るニューヨーク摩天楼の一角で男と女が出逢い、恋に落ちた。彼女は前線帰りの元バンド・シンガー。彼は失業中の若手サックス奏者。時はまさに戦争という暗いトンネルを抜けたビッグ・バンド・ジャズの最盛期。若い二人の恋のシーソー・ゲームはこんな世相をバックにスタートした——。

バンド・シンガーに扮するのは「キャバレー」「ラッキー・レディ」でトップ女優の座におさまったライザ・ミネリ。サックス吹きに「ゴッドファーザー・パートII」でオスカーに輝き「タクシー・ドライバー」の演技で世間をアッといわせた'70年代の〝スーパースター〟ロバート・デ・ニーロ。このドラマの魅力の大半はまずこの二大スターのユニークな顔合わせ。第二次大戦後のビッグ・バンド全盛期を背景に男と女の出逢い・別れ・再会があくまでも華やかに、そして情緒たっぷりに描かれる——。

◆絢爛たるノスタルジー・ムードの中に甦えるビッグ・バンド・ジャズ数々の名曲！

終戦記念のイベントとしてニューヨークのホテルで開かれた野外ダンス・パーティで出逢ったフランシーヌ（ライザ・ミネリ）とジミー（ロバート・デ・ニーロ）。どちらかというとジミーの方が電撃的にスパークしたワンウェイ・ラブだったが、いつしか恋のドッキング。ダンス・バンドのバンドマンと専属歌手という形で二人だけの愛の旅路が始まった。しかし、微妙な芸の上の意見の相違がやがて二人の未来を狂わせる。ポップ・ボーカル的方向に向かうフランシーヌと折りから台頭してきたクール・ジャズに傾倒してゆくジミーとでは、所詮一緒の舞台は無理だった……。

派手やかなラブストーリーとともに芸道ものの面白さも具えた「ニューヨーク・ニューヨーク」。そして、それを側面からバックアップするのが当時大ヒットしたビッグ・バンドの名曲だ。トミー・ドーシー、グレン・ミラー、ベニー・グッドマンなど、その名を聞いただけでゴージャスなノスタルジック・ムードにひたれるバンドの名曲が続々。「インドの唄」「ブルー・ムーン」「オパス・ワン」「アイム・ゲティング・センチメンタル・オヴァー・ユー」（＝T・ドーシー楽団のテーマ曲）「ハニーサックル・ローズ」「ジャスト・ユー、ジャスト・ミー」などのヒット曲が名手ラルフ・バーンズのアレンジによって鮮かに甦える。

◆スタッフ

製　作……ロバート・チャートフ
〃　……アーウィン・ウィンクラー
監　督……マーチン・スコシージ
音　楽……フレッド・エフ／ジョン・カンダー
撮　影……ラズロ・コバックス
原　作……アール・マック・ローチ（新書館刊）

◆「ロッキー」のチャートフ＝ウィンクラー、「タクシー・ドライバー」のM・スコシージが放つ10年に一度の大型ラブ・ストーリー！

二人に破局が訪れてから数年の歳月が流れた。いまは別別の道を歩むフランシーヌとジミーだが奇しくも二人が作った思い出の曲〝ニューヨーク・ニューヨーク〟によってそれぞれ素晴しい成功をかち得ていた。ミュージカルのトップ女優として君臨するフランシーヌと、一流レコード会社の副社長におさまったジミーと……

監督は「タクシー・ドライバー」で一躍ハリウッド新世代のチャンピオンと目されたマーチン・スコシージ。製作は「ロッキー」で空前のヒットを放ったロバート・チャートフとアーウィン・ウィンクラー。アメリカ映画の好調を支えるナウな感覚の三人が、黄金期のハリウッドをほうふつとさせるスペクタクルな構成の中に、男と女の微妙な心理のアヤとスリリングな恋の駆引きを絡め、娯楽色満点の大型ラズストーリーに仕立てている。

◆ダイナミックなオリジナル・ナンバー！圧倒されるライザの躍動美！

快調なリズムとメロディがふんだんに叩きだされるこの作品の中でも、最高のハイライトは劇中ショー「ハッピー・エンディング」のシーン。ライザがその資質を100％発揮する素晴しい動きを見せ、ジョン・カンダーとフレッド・エブが作詞・作曲したオリジナル四曲を歌いまくる。小気味よいリズムに哀感を託し、大人の愛を謳い上げるライザが、これまでにない女の情感を巧みに表わして圧巻だ。

◆キャスト

フランシーヌ・エバンス……ライザ・ミネリ
ジミー・ドイル……ロバート・デ・ニーロ
トニー・ハウエル……ライオネル・スタンダー
ポール・ウィルソン……バリー・プリマス
バーニス……メアリー・ケイ・プレイス
フランキー・ハート……ジョージー・オールド

8月13日〈土〉より 愛のロードショー！

新宿 **ピカデリー** (352) 1771
紀伊国屋ビルウラ

●特別鑑賞券￥1000〔一般￥1300の処〕発売中！

8/13～9/4までと日曜・祝日　9:15 | 12:10 | 3:20 | 6:30
9/5以降の平日　12:10 | 3:20 | 6:30